

教育目標「自主自立の精神をもち、こころ豊かでたくましい生徒」



# 玉川中だより



第11号

令和5年1月30日発行

発行者 玉川村立玉川中学校長 板橋 敬史

## ☆3学期もよろしくお祈いします

1月10日(火)から第3学期が始まりました。

保護者のみなさん、3学期も、そして今年も、どうぞよろしくお祈いします。

3学期は今年度のまとめの学期であり、次のステップにつながる大事な期間でもあります。特に3年生にとっては受験という大きな挑戦と卒業という節目が控えています。すべての3年生が笑顔で巣立っていけるよう、教職員みんなでサポートをしていきたいと思ひます。

2年生と1年生にとっても重要な期間であることは同じです。4月から学校のリーダーとなる2年生は、その足場固めの期間となるのが3学期です。自分の立場を認識したり、やるべきことやできることを確認したりしながら、最高学年の備えをしてほしひと思ひています。1年生は中堅の学年である2年生になりますので、3年生を支え、1年生を助ける立場となれるよう、まずは学習習慣と生活習慣を確立してほしひと思ひます。

10日に行われた始業式では、子どもたちに次のようなことを伝えました。

3学期は、他の学期に比べて登校日が多くありませんので、やらなければならないこと、やっておきたいこと、やっておいた方がよいことなどを具体的に決め、見通しを持ちながら計画的に取り組みましよう。特に力を入れてほしひのは各教科の学習です。今の学年の学習内容をしっかり身につけることが、次のステップの学習や活動につながります。4月から自信を持ってスタートを切るためにも、3学期の学習に真剣に取り組みんでください。

3年生のみなさんにとって3学期は進路実現の期間となります。目標達成に向けて努力してきたこと、積み重ねてきたことを、ここでしっかり発揮してください。全員が笑顔で玉川中学校を巣立っていけることを願っています。

2年生のみなさんにとっての3学期は、最高学年になる準備の期間です。4月から全員がリーダーシップをとれるよう、意識を変えましよう。行動を変えましよう。

1年生のみなさんは、学校を支える2年生になるために、自分がやるべきことを確実にやり、当たり前レベルを上げましよう。

全員がやるべきことを100%やり、充実した毎日を送ってください。



## ☆まだまだ感染症対策

これまで意識してきた新型コロナウイルス感染症に加え、今年、インフルエンザへの対応も必要です。県内でもインフルエンザへの感染情報が聞かれるようになっていきましたので、学校では、新型コロナウイルスに併せてインフルエンザへの感染予防のための対策を続けていきます。ご家庭におきましても、子どもたちの健康管理に対するご協力をお祈いします。

<学校では…>

- 検温の確認
- マスク着用とこまめな手指消毒
- 教室等の常時換気
- 教育活動の工夫

<家庭の協力をお祈いします>

- 毎朝の検温
- 外出の際の配慮
- 家族の健康管理
- 生徒や家族が体調不良の際の欠席

## ☆磨いているもの

1月24日(火)から26日(木)は、数年に一度といわれる大寒波が日本列島を襲い、全国的に真冬日となりました。25日(水)には降雪と積雪があり、学校周辺も久々に雪で覆われました。26日(木)朝の登校や送迎を心配しながら出勤したところ、学校に続く坂道でいつになく早く登校する生徒を見かけました。「雪だから、早めに登校したのかな・・・。」と思っていたのですが、そうではありませんでした。除雪をしようと校長室で身支度を整え外に出てみると、さっきの生徒がひとりで除雪をしています。その光景を見て、とてもあたたかい気持ちになりました。玉川中には、こういうことができる生徒がいるのです。育っているのです。



そしてこの後、この生徒の行動が、大勢の生徒の行動に影響を与えます。



誰かのためにとか、組織のためにとか、自分を犠牲にして活動できる人間は、とても優しく強い人間です。そんな生徒が育っていることを本当にうれしく思います。おそらく、この生徒たちの行動の礎は家庭で見る親の姿と、学校生活で培ってきた人間性でしょう。子どもたちは、人として大事なことをたくさん磨きながら成長しているのです。

## ☆頑張れ3年生！

年末から3年生の受験が始まっています。1月に入ってから、毎週のように私立高校の受験が行われ、順次結果も届いています。2月になると県立高校の出願も始まり、3月に行われる入試に向けた準備が本格化します。

学校では、すべての子どもたちの進路実現に向けて、1年生のうちから学習指導や生活指導をしてきました。また、受験シーズンの最近では、出願書類作成の指導や面接指導なども行ってきました。これからも受験に向かう生徒を精一杯支援し、全員が笑顔で卒業できるように力を尽くしていきます。

頑張れ3年生！



〈学校司書の先生が作ってくださった御守です〉

## ☆高校が求める生徒

先日、ある高校の校長先生と話をする機会がありました。そこでは当然、入試に関する話題も出てきたのですが、その校長先生がこんなことを言っていました。

「最近の高校は、以前にも増して生徒の自主性を重んじています。教師側からあれこれ指示することが少なく、逆に生徒からの相談に助言する時間をたくさんとるようにしています。また、学び方が多様化しているので、学びたい生徒でないと学ばせん。自分が理解しなければならないこと、身につけなければならないことに気づき、そこに向かって進めるかが大切です。」

高校が求めているのは、学業であれ部活動であれ「意欲を持った生徒」です。

なぜ高校に行くのか、どんなことを学びたいのか。そういうことを、中学校の3年間で少しずつ明確にさせながら受験に向かわせたいものです。